



資料5

なにをしようとしているのか？

- ホームページをリニューアルするにあたり、閲覧する利用者(市民)が使いやすく、情報を発信する側(職員)も情報更新がしやすいものにする。

なにを変えるのか？

- 1. 探しやすさ(ユーザビリティ)
 - ・視覚障がい者や高齢者が読みやすいものにする。
 - ・デザインの統一

1. 使いやすさ(ユーザビリティ)

- ・目的の記事への道筋を多層化する
- ・検索機能をもと便利化



2. 読みやすさ(アクセシビリティ)



3. 作りやすさ

- ・直感的に、容易に記事作成ができる



4. 災害への対応

- ・災害時に安定して情報提供ができる
 - ・セキュリティの向上
 - ・携帯端末等からのアクセス対応
 - etc...

その他

- ・現在は利用者も職員も使いにくい状態で情報提供を行っているが、あらたな入力・公関システムを導入することで、どちらにとどでも快適な環境にできる。